

1970年と現代が沖縄市コザで交錯する タイムスリップ・ロックンロールエンターテインメント

第41回
ハワイ国際映画祭
Spotlight on Japan部門
正式出品

Starring
KENTA KIRITANI

Miracle City KOZA

ミラカルシティコザ

主題歌
ORANGE RANGE
「エバグリーン」

Featuring
MURASAKI & Condition Green

A Film by
KAZUHIRO TAIRA

桐谷 健太

大城 優紀 津波 竜斗 小池 美津弘

津波 健一 神崎 英敏 アカハチ 青年会 渡久地 雄斗 山内 和輝 五代 勢圭司 山城 智二 城間 やよい 喜倉 雄亮 岸本 尚泰 平塚 人 二ノ橋 比呂美 新垣 文望
ベンビー 南里 美希 渡辺 光 小川 深彩 山田 行 宮城 夏鈴 新垣 新也 西平 寿久 坂本 大助 安次 謙 けい いたり 西平 孝架 らむちゃん 磯袋 正雄

監督・脚本：平一 祐

主題歌：ORANGE RANGE「エバグリーン」(スーパースターレコード / スピートスターレコード)

製作：長坂 信人 エグゼクティブプロデューサー：神康 幸 プロデューサー：大城 賢吾 松永 弘二 ラインプロデューサー：金森 保 音楽プロデューサー：横澤 匡広
音楽：Chris 撮影：砂川 達朗 照明：鳥越 博文 録音：横澤 匡広 DIT：小野 寛明 美術デザイン：林 才 美術：濱田 智有希 スタイリスト：むらた ゆみ ヘアメイク：比嘉 美穂 新垣 文望
制作担当：米原 直樹 監督：東條 政利 助監督：丹野 雅仁 キャスティング：新江 佳子 編集：又吉 安則 音楽効果：佐藤 祐美 VFX：平良 隆一 宣伝アート：加藤 正憲 アニメーションプロデューサー：真栄 城守人
協賛：沖縄ファミリーマート セカンドストリート 協力：沖縄市 KOZA フィルムオフィス 7th Heaven KOZA 特別協力：ジョージ 紫 葉 (MURASAKI)

制作プロダクション：PROJECT9 配給：ラビットハウス
©2021 Office Crescendo

OFF LIMITS TO
UNAUTHORIZED PERSONNEL
許可なき者の立ち入り禁止

未完映画
祭典

第3回
未完映画祭
アワード大賞
アワード大賞

AFF
ARTS for the future



桐谷健太が70年代のファッションに身を包みロックスターとして大活躍

ロックスターだったハルが、孫に託した、最後の夢。

沖縄市コザ、かつては隆盛を極めた街だが、現在ゴーストタウンの一步手前!?そこで暮らす翔太は、特にやりたこともなく、情けない日々を過ごしていた。彼にはちょっと変わった祖父(ハル)がいた。ハルは、かつて、ベトナム戦争に向かう米兵たちを熱狂させた伝説のロックンローラーだった。ある日、自慢の祖父ハルを交通事故で亡くし、失意の翔太の前に現れたのは、なんと死んだはずの祖父。「やり残したことがある」とハルが翔太の体をのっとると、翔太の魂は、タイムスリップして1970年のハルの体へ入ってしまう。翔太はロックンローラーだったハルとして、ベトナム戦争特需に沸く70年代の沖縄で、驚きの真実を知り、未来へのサプライズを仕掛けようとするが...

この映画に賛同したORANGE RANGEは、主題歌「エバグリーン」を書下ろし、2021年11月、真珠湾攻撃80年目を迎えるハワイ国際映画祭でのワールドプレミアでは、平監督が上映後に舞台挨拶を行ない、オーディエンスからは熱狂的に迎えられた。いよいよ、沖縄を皮切りに全国公開される。

伝説のバンド「紫」の全面協力!

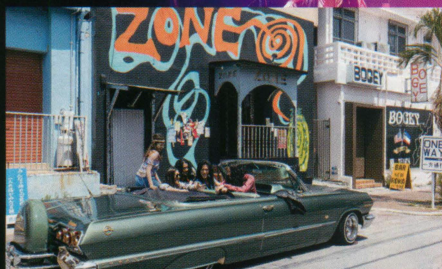
1970年、日本復帰前の沖縄にて結成。1975年大阪万博記念公園に於ける野外ライブで圧倒的なライブ・パフォーマンスを見せつけ、「紫」の名前は一躍全国へ。翌年には1stアルバム「MURASAKI」、立て続けに2ndアルバム「IMPACT」を発表し日本のロック史に風穴を開けた。当時の人気は凄まじく、1977年の音楽誌「ミュージックライフ」では、国内グループ部門で1位を獲得するほどだった。

「ミラクルシティコザ」では、ジョージ紫を筆頭とするメンバーが、ストーリーに共感し、代表曲を提供し、劇中で登場するバンドのライブ音源を新たにレコーディングした。劇伴音楽はベーシストのChrisが担当。ボーカリストのJJは、印象的な役どころでの出演も果たした。脚本執筆にあたり、1970年当時の「紫」が体験した破天荒なエピソードが脚本に盛り込まれている。そして当時のライバルバンドであるコンディション・グリーンの楽曲も採用されている。

沖縄 第二次世界大戦から日本復帰への道

- 1945年..... 米軍が沖縄上陸。3ヶ月にわたる戦闘により日米双方で20万人、県民の4人に1人が犠牲に。
- 1946年..... 冷戦の激化に伴い米国は日本非武装化から軍事同盟国の育成へと方針を転換、沖縄の基地建設が本格化。
- 1952年..... 日本が独立国として国際社会復帰する一方、沖縄は正式に日本から分離、米国の施政権下に。軍事優先政策と日米どちらにも属さないあいまいな立場は、住民を復帰運動へと駆り立てたが、米軍による弾圧を受ける。
- 1960年代..... 日米両政府による返還交渉がスタート。
- 1969年..... 沖縄の日本復帰が正式に決定。
- 1970年..... コザ暴動。米兵の起こした3件の交通事故が発端となりアメリカ軍車両、施設に対する焼き討ち事件発生。
- 1972年..... 沖縄が正式に日本に復帰。しかし日米交渉の結果は多くの住民が求めていた“基地の無い平和な沖縄”とは程遠く、複雑な思いを抱えた状態での日本復帰となった。基地問題は今日まで続く。

2022年..... 沖縄日本復帰50周年



第41回
ハワイ国際映画祭
Spotlight on Japan部門
正式出品

1970年

現代

ベトナム戦争へ向かう米兵を熱狂させたバンド

IMPACTメンバー



翔太
(ハルの孫)

ある事件により現代のハルの魂が
翔太の体に乗っ取ってしまう
すると翔太の魂が1970年のハルの体へ

⇒Back to the Future?⇒

伝説のロックバンドIMPACTメンバー 今は....

ハルの店に入り浸っている

不動産会社社長として
コザの開発に着手



50年前に
脱退



2月4日(金)全国 順次ROAD SHOW

沖縄本土復帰50周年 1月21日 沖縄先行公開

© 2021 オフィスクレッシェンド / シネスコ / 5.1ch サラウンド / 119分 / 日本